

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和7年 5月30日</p> <p>大阪府知事 殿</p> <p>（大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様）</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 大阪府大阪市中央区道修町4-5-13 藤本化学製品株式会社 氏 名 代表取締役 藤本 和将</p> <p style="text-align: right;">（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）</p> <p style="text-align: right;">電話番号 06-6222-0147</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	藤本化学製品株式会社 泉北工場
事業場の所在地	大阪府泉大津市臨海町1-24
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	16:化学工業
②事業の規模	製造品出荷額：129億3202万円
③従業員数	146人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙2～4の通り

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 別紙1の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（6年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥A
	排出量	2466.4 t
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥A
	排出量	1802 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項													
①現状													
有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器	水銀回収義務付け製品		
24.06 t	68.21 t	31.14 t	25.26 t	13.56 t	5.680 t	1.1517 t	0 t	0 t	0.00015 t	0.02 t	0.00002 t		
(これまでに実施した取組) ・排水処理設備から発生する汚泥を脱水、乾燥して減量した。 (有機性汚泥A) ・工程から発生する廃アルカリの中和剤の濃度を上げ発生量を抑制した。 (廃アルカリ) ・側溝の 清掃から発生する下水汚泥を自社内排水処理設備にて 上澄み水の処理を行い発生を抑制する。(下水汚泥)													
②計画													
有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器	水銀回収義務付け製品		
13 t	1 t	40 t	25 t	11 t	5 t	1 t	10 t	10 t	0 t	0.02 t	0 t		
(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取り組みを実施予定。 ・特になし													

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	・汚泥、廃プラスチック、廃アルカリ、廃酸、管理型混合廃棄物、木くずはそれぞれ分別、保管をしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
①現状	【前年度（6年度）実績】			①現状										
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） ・実施していない														
②計画	【目標】			②計画										
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） ・予定なし														
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項										
①現状	【前年度（6年度）実績】			①現状										
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	805.58 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
（これまでに実施した取組） ・有機性汚泥を脱水乾燥することにより減量化を行っている。 ・排水処理設備の定期的な修繕を行い脱水、乾燥効率を維持した。 ・側溝の清掃により発生する下水汚泥の上澄み水を自社の活性汚泥設備で処理し減量する。														
②計画	【目標】			②計画										
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	675 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	5 t	0 t	0 t	
（今後実施する予定の取組） 特になし														

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（6年度）実績】			①現状			①現状			①現状			①現状		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組) ・実施していない														
②計画	【目標】			②計画			②計画			②計画			②計画		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし														
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				産業廃棄物の処理の委託に関する事項				産業廃棄物の処理の委託に関する事項				産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（6年度）実績】			①現状			①現状			①現状			①現状		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず	金属くず	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	ガラスくず等	照明機器	
	全処理委託量	2466.40 t	28.44 t	24.056 t	68.21 t	31.14 t	25.26 t	13.56 t	5.68 t	1.1517 t	0 t	0 t	0.00015 t	0.02 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	2163.77 t	28.44 t	24.056 t	68.21 t	0 t	3.79 t	13.56 t	0.08 t	1.1517 t	0 t	0 t	0.00015 t	0.02 t	
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	0.080 t	0 t	31.14 t	21.47 t	0.00 t	5.60 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	認定熟回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	3.87 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	認定熟回収業者以外の熟回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	16.72 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
(これまでに実施した取組) ・産廃情報ネット等の情報を参考に委託基準を遵守できる産廃処理業者を選定しており、定期的に処理状況の現地確認を行っている。															

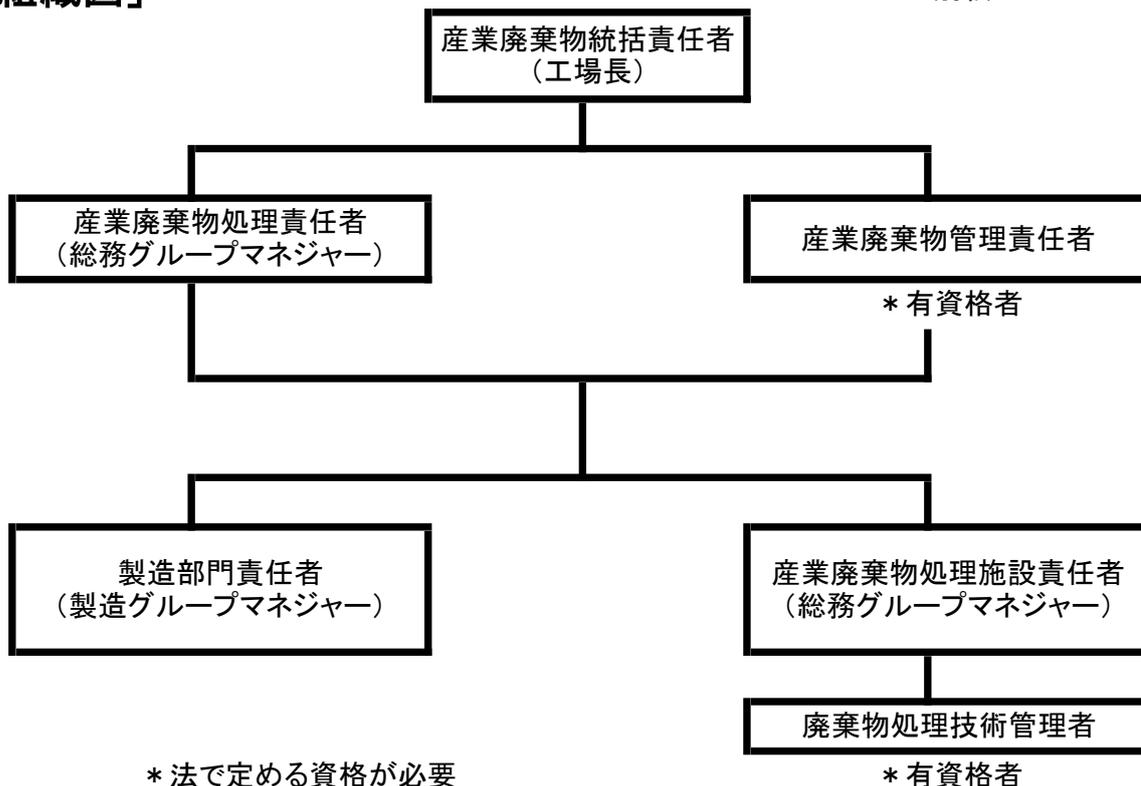
②計画	【目標】			②計画										
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	有機性汚泥A	有機性汚泥B	廃酸	管理型混合廃棄物	廃プラスチック	木くず*	金属くず*	廃溶剤	無機性汚泥	下水汚泥	照明機器	水銀回収義務付け製品
	全処理委託量	1802 t	25 t	13 t	1 t	40 t	25 t	11 t	5 t	1 t	10 t	5 t	0 t	0.02 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1580 t	25 t	13 t	1 t	0 t	10 t	11 t	0 t	1 t	10 t	5 t	0 t	0.02 t
	再生利用者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	40 t	15 t	0 t	5 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者に対しては、引き続き定期的に処理状況の現地確認を行う。													
※事務処理欄														

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

「社内組織図」

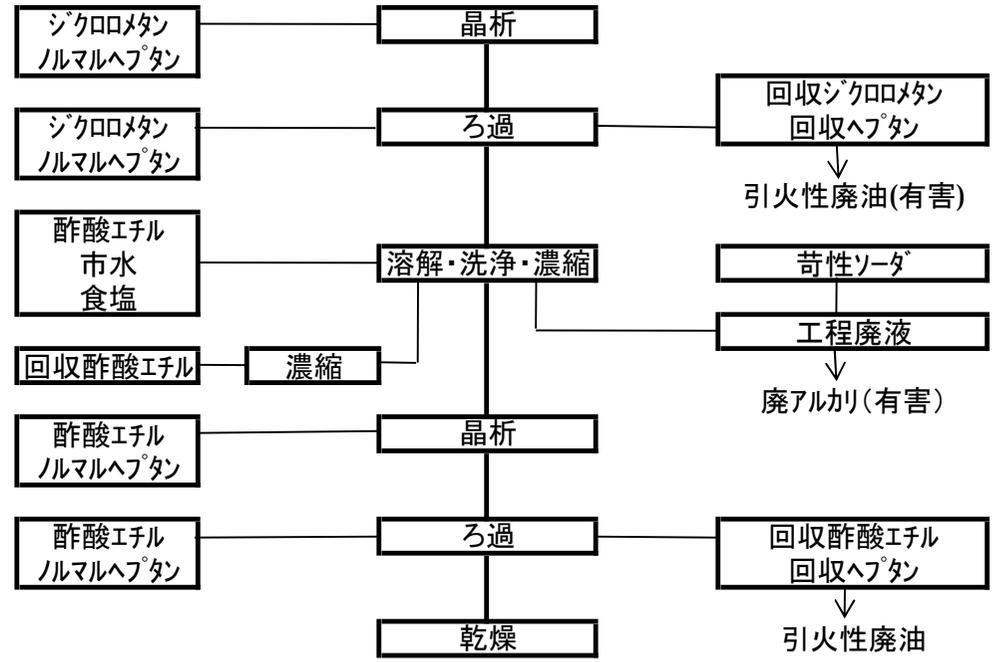
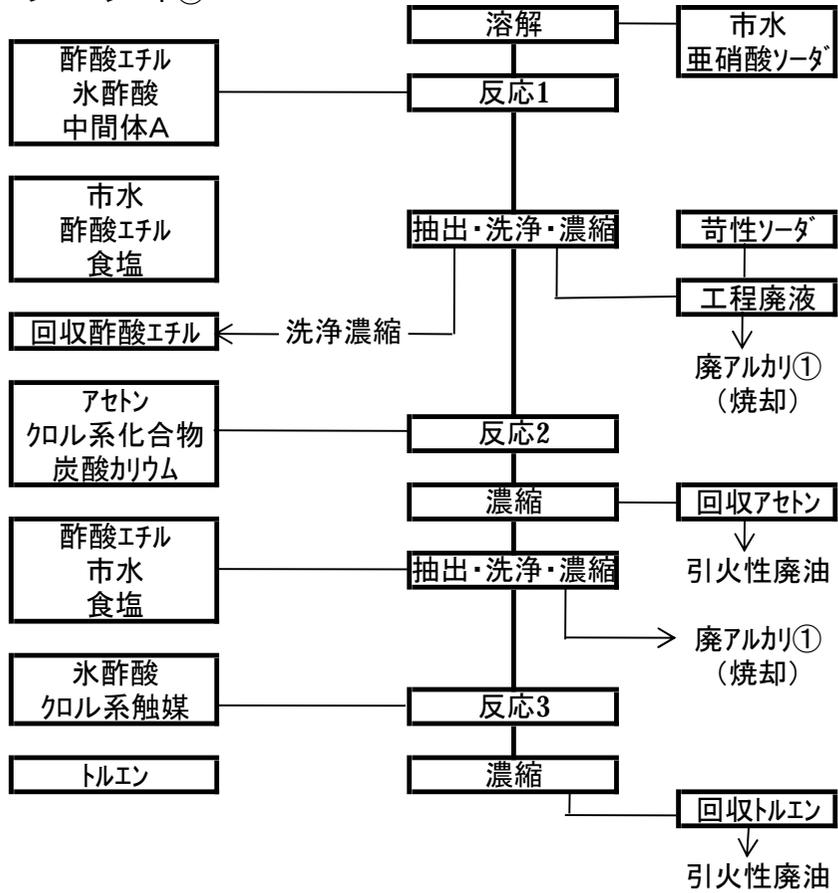
別紙1



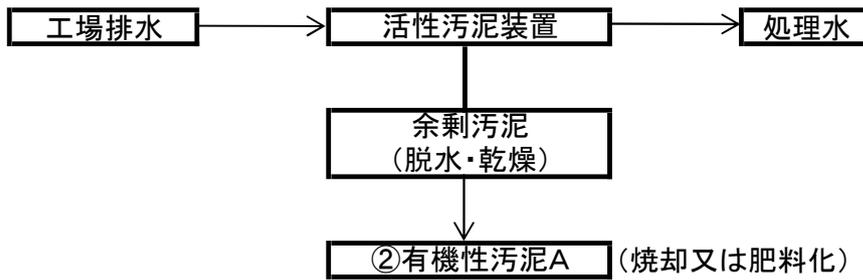
「責任者及び管理者の責務」

責任者及び管理者名	責任者及び管理者の責務
産業廃棄物統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の適正管理及び減量化、資源化等に関する社内啓発 処理業者委託の委託契約
産業廃棄物処理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 統括責任者の命を受け、各責任者を監督、指導する。 行政に対する報告 産業廃棄物の委託先の調査 産業廃棄物の処理費用の調査 排出先の定期視察 委託伝票(マニフェスト)の管理 委託業者の作業指示と監督
製造部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> 発生する廃棄物の種類、性状及び量の把握 各保管施設の点検と維持管理 廃棄物発生量の帳簿作成 廃棄物の減量化・再資源化の調査
産業廃棄物処理施設責任者	<ul style="list-style-type: none"> 運転操作員の指揮監督 処理の運転日報・月報の作成と保管
廃棄物処理技術管理者	<ul style="list-style-type: none"> 処理施設の運転、維持管理

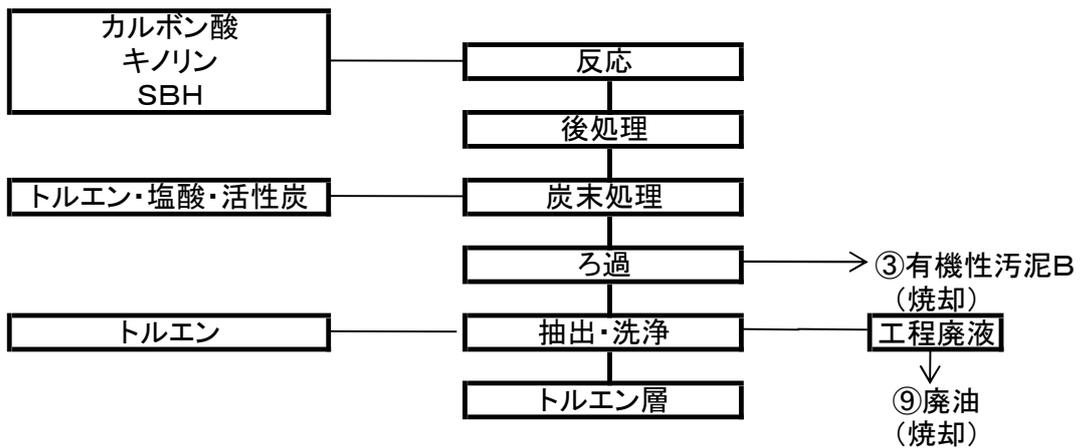
フローシート①



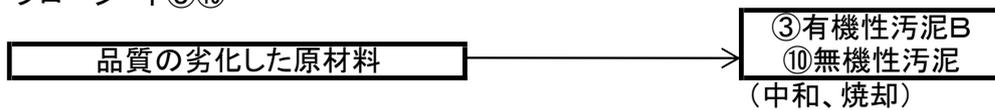
フローシート②



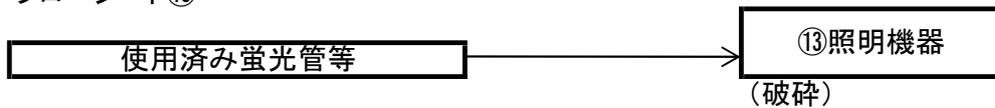
フローシート③⑨



フローシート③⑩

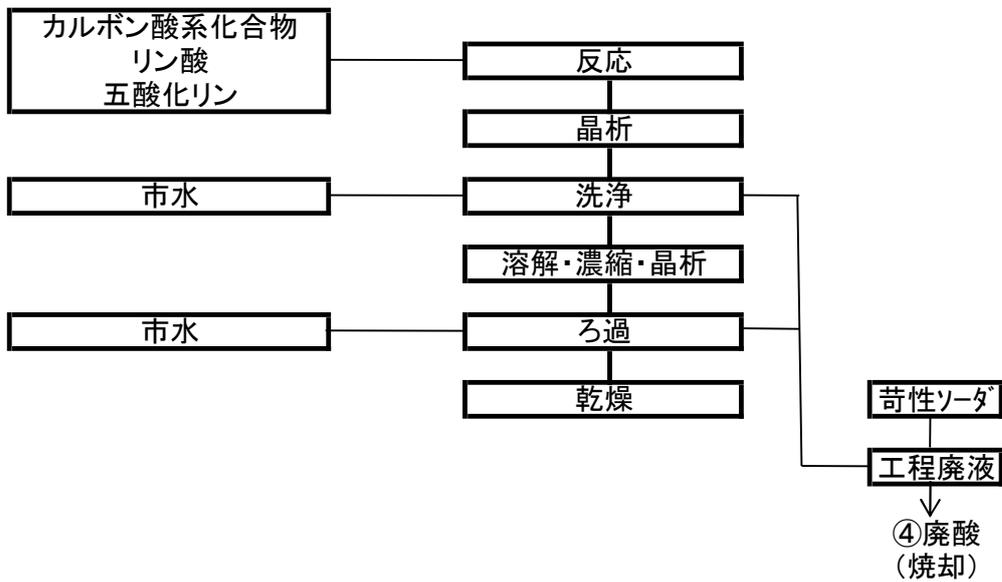


フローシート⑬

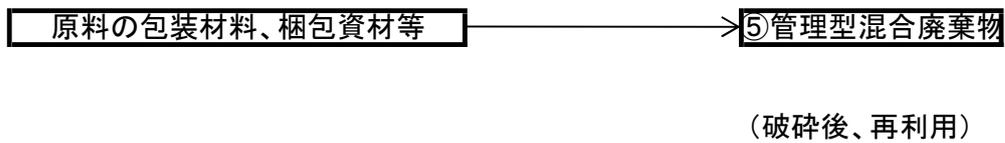


フローシート④

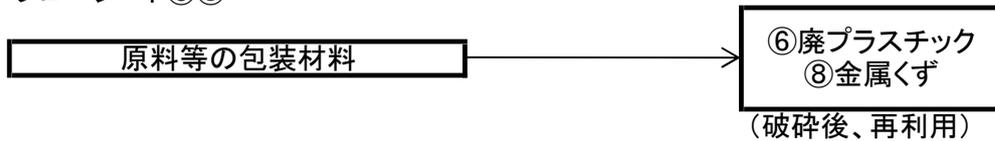
別紙4



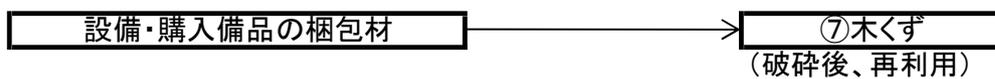
フローシート⑤



フローシート⑥⑧



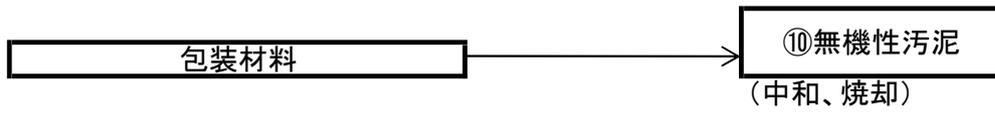
フローシート⑦



フローシート⑩⑪



フローシート⑩



フローシート⑫

